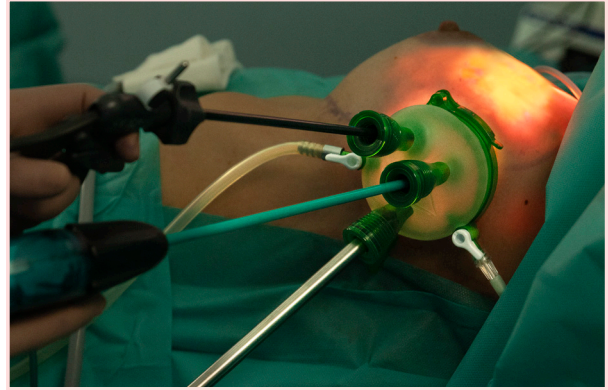




第34回日本乳癌学会学術総会
The 34th Annual Meeting of the Japanese Breast Cancer Society
ランチョンセミナー 31

Endoscopic NSM (E-NSM): 臨床的価値と 未来への可能性



6月27日(土) 12:10~13:00
第11会場(国立京都国際会館 1F Room C-1)



座長

福間 英祐先生

亀田総合病院 乳腺科



演者

大西 達也先生

国立がん研究センター東病院 乳腺外科

診療報酬改定を契機に、内視鏡下乳頭乳輪温存乳房切除術(E-NSM)への関心が高まっています。
E-NSMは整容性の向上に寄与するとともに、拡大視野下で乳腺切離層を的確に把握でき、乳頭乳輪や皮膚の挫滅軽減が期待される術式です。
さらに、術野をモニターで共有できることから教育的意義も高く、今後の普及が見込まれます。
本セミナーでは、120例以上の経験を有する演者に、E-NSMの臨床的有用性と実際の手技について解説いただきます。

※本セミナーはチケットの事前予約および当日配布がございます。

共催：第34回日本乳癌学会学術総会 / Applied Medical Japan株式会社



© 2026 Applied Medical Resources Corporation. All rights reserved.
Applied Medical, Applied Medicalのロゴ、TMのついた名称はApplied Medical Resources Corporationの登録商標で次の国で登録されています。
オーストラリア、カナダ、日本、韓国、米国、英国、EU加盟国。
05/2026 749445-JA-B